



佐仁っ子



オオゴマダラの蛹化ラッシュ

佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和3年4月30日発行



※ この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』より発信中です。どうぞ御覧ください。

9名の佐仁っ子で令和3年度スタート！！

校長 上村 江里香

初めまして、本年度、小宿小より参りました、上村江里香です。底抜けに明るい佐仁っ子に毎日癒され元気をもらっているところです。本年度は、児童9人、教職員7人の合計16人でのスタートです。さて、今月は、新学期に当たって子供たちに語った、夢をもつこと・努力の大切さについて述べます。みなさんは、水泳選手の池江りか子さんを知っていますか。つい最近東京オリンピックの日本代表選手に選ばれた人です。この人は2年前に血液のがんと言われる「白血病」という病気にかかりました。水泳が大好きで必ず水泳の世界に戻ってくると固く誓い、苦しい治療や練習に耐え、またこの水泳という世界にもどってきたのです。

池江選手は「乗り越えられない壁はない。マイナス思考だとタイムも伸びなくなるし、自分だけでなく周りの人にも伝染するので物事はできるだけポジティブに考えます。」と言っています。池江選手のように夢をもち、努力することの大切さ（やればできる・やればのびる）ことを忘れず学校生活に一生懸命取り組んでほしいと思います。ここで、私の大好きな詩を紹介します。

できる できる 武者小路 実篤

できる できる 真剣になれば できる
できないと思えば できない。
できると思えばできる
どこまでも 積極的に
できることは できると信じ
永遠に 自分は進歩したい。
できる できる 必ず できる



【令和3年度学校経営のイメージ】
～開かれた学校、責任を果たす学校づくり～



【めざす子供の姿】

喜んで登校、満足して下校



【めざす学校の姿】

ひびき合い、高め合う学校

【めざす学校の姿】

情熱をもち慈しみ育てる教師



開かれた学校、地域と共に歩む学校

子供たちが、「なりたい自分になれる」ように、佐仁の特色や伝統を生かしながら多くの体験活動に取り組み、より一層、地域との関わりを深めることで、学校教育を充実させます。そして、地域と共にある学校を目指して、「佐仁っ子」が光輝くように全職員一丸となって取り組んでいきます。最後に、今後も、家庭との連携を密にし、昨年度同様、本校の教育活動に御理解をいただき、子供たちを見守り、励ましの言葉をかけていただけたらと思います。保護者、地域の皆様の御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



今月の新聞掲載

【入学式関連】 ※ 本年度第1号
4月15日(木) 奄美新聞3面(第1号)
「一年生になったよ～新一年生インタビュー～」



今月のスマイルさん



5月の学校行事予定

- 6日(木) 校内人権週間(～14日)
- 7日(金) 体力・運動能力調査、緑化活動⑤
- 8日(土) 土曜授業、緊急時保護者引き渡し訓練
- 10日(月) 火曜校時(1年生5校時、2～6年生6校時)
- 11日(火) 3校合同研修会(全学年4時間授業)
- 12日(水) 人権教室
- 19日(水) 笠利地区複式5校合同修学旅行(～20日)
- 20日(木) 笠利地区複式5校合同遠足
- 21日(金) 5・6年生休養措置日
- 25日(火) 歯科検診
- 27日(木) 全国学力・学習状況調査
- 28日(金) 親子海遊び





オーレ！佐仁小ち



ようこそ澤海さん～1名だけの入学式～

4月のトップニュースは、入学式の話です。4月6日(火)、入学式が行われました。担任の〇〇〇〇教諭を先頭に入場してきた〇〇〇〇さん。緊張した面持ちながら、きらきらと光り輝くその瞳に、会場のだれもが目を細め、柔らかい表情になりました。背筋を伸ばして話を聞く姿勢や、元気の良い返事を目の当たりにしながら、これまで手塩にかけて育ててくださった御両親や赤木名保育所佐仁分園の先生方に感謝の気持ちでいっぱいになりました。また、「〇〇〇〇さんのよさを更に引き出し、輝かせよう」と、職員一同、決意を新たにすることでした。

お迎えの言葉を担当した2年生と3年生の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんは、「〇〇〇〇さんが来るのを待っていました。分からないことがあったら何でも聞いてくださいね。」と優しく語り掛け、大役を果たすことができました。佐仁太鼓と算数の学習が楽しいと話す〇〇〇〇さん。スツトゴレ精神にあふれる佐仁っ子の一員として、6年間きばりよう。



【元気に返事をする元多澤海さん】



【2・3年生の「お迎えの言葉」】

新しい風～令和3年度「新生」佐仁小紹介～

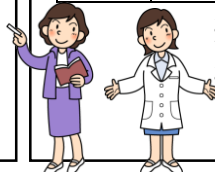
《転入職員紹介》

校長
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)
養護教諭
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)
教諭
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)
講師
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)
特別支援教育支援員
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)
理科教育支援員
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)
学校巡回司書
〇〇〇〇 (〇〇〇〇)

《児童数・職員紹介》

学年	児童数
1	1人
2	1人
3	4人
4	0人
5	1人
6	1人
計	9人

校長 〇〇〇〇
教頭 〇〇〇〇
1・2年担任 〇〇〇〇
3年担任 〇〇〇〇
5・6年担任 〇〇〇〇
きりりっこ担任 〇〇〇〇
養護助教諭 〇〇〇〇
一般事務補助 〇〇〇〇
特別支援教育支援員 〇〇〇〇
理科教育支援員 〇〇〇〇
※事務職員 〇〇〇〇
(笠利小学校と兼務します。)



これからよろしくお願いします

4月26日(月)の「音楽集会」で、シマ唄教室を行いました。教わった唄は、佐仁の朝花節。男唄と女唄に分かれているので、陽斗さんと火勇狼さんは二人だけで大変そうですが、これから少しずつ練習を重ねて歌声を磨いていきます。また、分かりやすく丁寧に御指導くださった、竹田智子さん、安田絹枝さん、奥道子さんには、これからもお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。



《PTA役員・関係団体世話係（敬称略）》

PTA会長 〇〇〇〇
PTA副会長 〇〇〇〇
書記・会計 〇〇〇〇
監事 〇〇〇〇
顧問（校長） 〇〇〇〇
家庭教育学級 〇〇〇〇
親子読書会 〇〇〇〇
PTA新聞 〇〇〇〇
子供会育成会 〇〇〇〇

文書配布担当

荒張・楠野	〇〇
奥戸	〇〇
仲間	〇〇
増釜	〇〇
後・白畑	〇〇



「フタハシャベル」「はあとの約束」～親子交通安全教室～

交通事故は予期できません。わざとではないからです。しかし、予防することならできます。交通ルールを守ればよいのです。では、具体的にどんなことを実践すればよいのでしょうか。4月16日(金)に、その方法を親子で学ぶことを目的として、親子交通安全教室を行いました。以下に、交通安全教室で教わったことをまとめましたので、家庭でも入念に御指導ください。

(1) 道路横断は、渡る前に必ず左右確認を行う(途中で再度確認)。

(2) 道路での約束を守る。合言葉は「**はあとの約束**」

は→はしらない

あ→あそばない

と→とびださない

(3) 自転車も車。事故に遭わない、起こさない運転をする。

ア 自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶる。

イ 二人乗りや並進、一旦不停止(飛び出し)は事故のもと。

絶対にしない(させない)。

ウ 横断歩道では自転車を降り、手で押して渡る(歩行者と一緒に)。

エ 乗る前に、安全点検をする。合言葉は「**フタハシャベル**」。

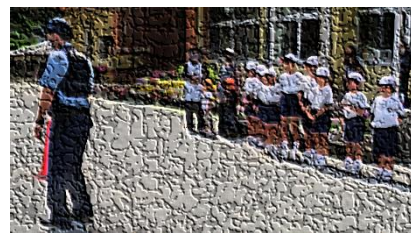
フ→ブレーキ(前輪と後輪を別々に点検→きちんと止まるか。)

タ→タイヤ(空気圧は十分か。溝はすり減っていないか。)

ハ→ハンドル(正しく動くか。ネジの緩みはないか。)

シャ→車体(ペダル、サドルの高さ、反射板は正常か。)

ベル→ベル(正常に音が鳴るか。)



【交通安全教室の様子】

なお、道路交通法により、自転車乗車の際は、賠償責任保険の加入が義務付けられています。未加入の方は、必ず加入してください。

避難訓練

不審者から自分の命を守るために



登下校中や休みの日、不審者に遭遇したら……。そんな万が一の事態に備えて、4月20日(火)に不審者対応安全教室を行いました。安全教室では、笠利駐在所の大平野巡査から「不審者は、言葉巧みに誘い出そうとすること」、「『怖い』と感じたら、子ども110番の家に駆け込むこと」などを教わりました。また、子ども110番の家の南豊志さんには、不審者の特徴などを伝える「駆け込み訓練」への御協力をいただきました。大平野さんと南さん、御多用の中、本当にありがとうございました。

不審者対応安全教室を振り返って～命を守る四つのポイント～

(1) どこへ、だれと、いつまでに戻るかをお家の方に必ず伝える。

(2) できるだけ複数で登校したり遊んだりする(一人にならない)。

(3) 見えにくい、目立たない場所では遊ばない(空き家、草むら等)。

※ ハブ咬傷予防の観点からも重要です。

(4) 不審者に遭遇した時は「**いかのおすし**」

いか→行かない

の→乗らない

お→大声を出す(防犯ブザーも有効)

す→すぐ逃げる

し→知らせる(近くの人に、子ども110番の家に、保護者に、警察に、学校に)

不審者の巧みな誘いに気を付ける。





子ども読書の日活動～まこりんバンドの読み聞かせ～

4月23日（金）は「子ども読書の日」でした。本校では、本に自ら手を伸ばすきっかけづくりの活動として、毎年「子ども読書の日活動」を行っています。本年度は、「まこりんバンド」みなさんをお招きして、大型紙芝居「11ぴきのねこ ふくろの中」の読み聞かせを行っていただきました。ギターやドラム、効果音、そして歌を交えながら表現する読み聞かせは、子供たちを「11ぴきのねこ」の世界に引き込んでいきました。ボーカルとナレーションを務めた中棚くるみ先生は、「音楽を通して子供たちに笑顔を」をテーマに、4人のメンバーと笑顔を届ける活動をしているそうです。佐仁っ子にも笑顔を届けてくださり、ありがとうございました。



【読み聞かせに聞き入る佐仁っ子】

本校は、「蝶と太鼓と読書の佐仁小」として、本年度も読書指導の充実に努めていきます。もちろん「親子読書」の活動も引き続き行います。今年度も御協力の程、よろしくお願いいたします。



ようこそ澤海さん～1年生を迎える会～

4月28日（水）の児童集会で、1年生を迎える会が行われました。〇〇〇〇さんを喜ばせようと総務・図書員会の子供たちが企画した手作りの歓迎会は、レクリエーションを中心に大盛り上がり。総務・図書委員の〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんは、「ドッジビーが楽しかったです。」と感想を話す〇〇〇〇さんを、満足気な表情で見つめていました。



【1年生を迎える会の様子】

佐仁っ子よ、大志を抱け～さらに輝く九つの夢～

【〇〇〇〇】
わたしは、「むさしや」ではたらかいたいです。

【〇〇〇〇】
ぼくは、やきゅうせん手になってかつやくしたいです。

【〇〇〇〇】
ぼくは、ウンボのうんてん手になって、工事げん場ではたらかいたいです。

【〇〇〇〇】
わたしは、ようち園の先生になって小さな子どものお世話をしたいです。

【〇〇〇〇】
わたしは、新かん線のうんてん手になって、いろいろな新かん線をうんてんしたいです。

【〇〇〇〇】
わたしは、薬ざいしか、かんごしになって、いろんな人を助けたいです。

【〇〇〇〇】
私の夢は、イラストレーターになって、いろんなデザインを描くことです。

【〇〇〇〇】
私の夢は、算数を子どもたちに分かりやすく教える小学校の先生になることです。

【〇〇〇〇】
私の夢は、小学校の先生になって子どもにいろんなことを教えることです。

夢に向かって、

頑張れ佐仁っ子！

夢をつかむことというのは一気にはできません。小さなことを積み重ねることによっていつの日か信じられないような力を出せるようになっていきます。

イチロー元選手の言葉より

心温まる御芳志に感謝

この度、越間悟さんが、昨年度の卒業生の卒業制作を体育館に取り付けてくださいました。また、入学・進級のお祝いとして、郷友会長の安田和廣さんが、佐仁っ子一人一人に学用品を贈呈してくださいました。心温まる御芳志を本当にありがとうございました。



【設置していただいた卒業制作】

今月のとじ込み文書

今月のとじ込み文書は、次の5通です。

- ① 今月の新聞掲載記事
- ② 人事異動に伴う転入職員について
- ③ PTA準会員の加入について
- ④ 海遊びの開催について
- ⑤ ふるさと体験留学生の受入について

